



社会科学教育講座 河本 大地 准教授



地域多様性を活かした未来づくり Geography for Glocal Futurability



キーワード 地理学/ 地域学習×ESD/ 観光・地域づくり/ 農山村地域

どのような研究をなぜ行っているか



学会誌等に掲載した論文のタイトルを、
ワードクラウドにしてみました。
wordcloud.jp.comを使用。

この中のキーワードを見て
面白いと思われた方は
ぜひご連絡ください！

研究の具体的な内容や背景は
下記ウェブサイトをご覧ください。



<https://daichikohmoto.wordpress.com/>

研究成果をどのように活用し、どのような貢献ができるか

- ◆読景（景観を読み解く）力をつける
- ◆読図（新旧の様々な地図を読み解く）力をつける
- ◆未来志向で地域や社会をとらえる
- ◆地域の動きや景観、生活文化を価値づける
- ◆育みたい資質能力を考えた地域学習体系の構築
- ◆地理的な見方・考え方を鍛える
- ◆地域の自然や社会をよくみた防災・減災
- ◆ジオパークをいかした教育・観光・地域づくり
- ◆食・農・環境の視点で地域を見直す
- ◆人が多自然地域（農山漁村）や地方都市で生まれ育つことの意味を再確認する
- ◆世界・日本の各地に根差した生き方・暮らし方との出会いづくり
- ◆特定地域の深掘り経験を他地域理解につなげる
- ◆学校と地域との関係の整理
- ◆地に足のついたSDGs理解とその普及

これまでの連携研究や社会貢献活動の実績

- ◆観光・地域づくりへの参画 ←大学ならではの教育・研究・社会貢献を組み合わせた展開
- ◆フィールドワーク（聴き取りや景観観察等）や文献で地域の履歴を調査し共有 ←十津川村史など
- ◆小規模校や山間・離島の学校教育の魅力化 ←奈良県教育委員会と本学の「へき地教育部会」など
- ◆「日本で最も美しい村」連合の資格審査委員 ←各地の「美しい村」の在り方をともに考える
- ◆但馬牛博物館の特任研究員 ←但馬牛・神戸ビーフの人文社会科学研究と教育や観光への応用
- ◆SDGs講義とツアー ←奈良を修学旅行や校外学習等で訪れた方に講義。山間地域のツアー造成も
- ◆Geography & Marginality ←世界の社会経済的周縁におかれている人々・地域の研究に参画

